

県立袖ヶ浦特別支援学校の実践について

医療的ケアについては、医療の進歩により医療的ケアを必要とする児童生徒数が年々増加し、そのケアの内容も高度化している状況です。

県立袖ヶ浦特別支援学校には、平成28年度から4年間、このテーマで取り組んでいただきました。昨年度、2地区で開催された地区別ネットワーク協議会が、今年度は6地区で開催されました。県内全ての地区での地区別ネットワーク会議が開催されたことにより、多くの市町村教育委員会が出席することができ、各市町村における医療的ケアに対する意識が高まるとともに、ネットワークが構築されることで、医療的ケアの体制の充実にもつながることと考えます。

今後も小・中学校に在籍する医療的ケアを必要とする児童生徒は増加していくことが予想されます。医療的ケアのノウハウを持っている特別支援学校が、センター的機能を発揮して、各地区、さらには千葉県全体の医療的ケアの充実がなされることを期待します。